

### 松山議員

#### 勝山市の案内人について

問先に開催された「かつやまふるさと検定」では237人の方が合格し、初級を取得された。

合格された方を対象に、勝山市の案内人制度を創設してはどうか。

答勝山商工会議所や勝山エコミュージアム協議会と連携をとり、検定の成果が何らかの形で生かせる仕組みについて研究していきたい。

#### 幼保一元化について

問①就学前の子どもに関する教育・保育など、総合的な子育て環境及び幼保一元化についてはどのように考えているか。

②政府は「子ども家庭省」を創設し、幼稚園と保育園を統合した「子ども園」の創設など、子育て施策の一元化を目指すとのことだが、市の考えは。

③私立保育園、公立保育園、公立幼稚園などのあり方をどのように考えているか。

答①幼保一元化については、「国の制度設

その他の質問  
・サステイナブル(持続可能な社会)について  
・環境施策に対する考え方と、そのあり方について

計に沿った幼稚園・保育園の一元化を積極的に推進すること」「幼稚園機能と保育園機能を併せ持つ、民間保育園による認定子ども園化を積極的に推進すること」「民間保育の推進」の3つの考えで、次期総合計画に落とし込むことを検討している。

②幼稚園機能をあくまでも継続するという基本方針に立って、関係の皆様とも十分協議しながら認定子ども園化を進めたい。

③今後も就学前児童数の減少を見据え、私立保育園の経営安定も考慮し、良質な子育て環境を提供することを目的として公立保育園の定員の計画的な削減を行っていききたい。



### 松村議員

#### 学校の統廃合に関する市の方針について

問小・中学校の統廃合に関する地区別座談会がいよいよ始まるが、「中学校1校・小学校3校」の素案が最終決定案だと考えている市民は多い。そこで、以下2点について伺う。

①「中学校を新設の勝山中学校へ統合し、小学校を3校に統合する」との案は、最終決定案か。

②小学校の統合には校区の意思統一が不可欠だが、その校区ごとに異なる意思決定をした場合はどうなるのか。仮定の話として、A小学校区は統合賛成、B小学校区は統合反対、C小学校区はC小学校を分校として存続させ1・2・3学年の児童をそこに通わせ、4・5・6学年のみを新設小学校へ通わせるといった案でまとまった場合、小学校の統合はいかなる方法をとるのか。

答①最終決定案ではなく、あくまで3月の時点における市の素案。担当部署には、精査を重ねて素案にとらわれることなく検討を重ねるよう指示している。

②各地区における事情、課題については地区の皆様と議論を重ね

その他の質問  
・地区社協のコーディネーターの処遇について

て方向性を見出ししていきたい。地域がまとまってそのようにしたいというのであれば、それは最大限に配慮したいと思っている。子ども達の教育に観点を絞って、地域でのベストという案を出していただきたい。

その上で、それぞれの小学校ごとに再編に参加する年度が違った場合でも、やはり収束すべきは検討委員会報告書にあるように中学校1校、小学校3校の方向であろうということについては、市の方針として持っています。

